

# 特集 神奈川 337 号

## 計量フェアかながわ 2007 実行委員会立ち上がる

9月4日(火)午後2時から神奈川県計量検定センター会議室で実行委員会が開催。協会の呼びかけで、実行委員会に参加される方々は、40名となりました。実行委員長には、須藤孝典さん(日清オリオグループ(株)) 副実行委員長には、大黒常雄さん(有ダイコク)に決定。須藤・大黒コンビの手腕に期待。



## 計量管理強調月間 最優秀作品決まる

今年の応募件数は、暑かった夏のせいかわ、1,166件と過去最高。研究部会の江田部会長(JFEスチール(株)東日本製鉄所) 始め選考に当たられた皆様、本当にご苦労さまでした。ちなみに、選ばれた最優秀作品は、次の通り。流石に傑作ですね。

<計量管理強調月間標語最優秀作品>

小さな目盛りで 大きな安心 暮らしを支える計量管理

URL:<http://www11.ocn.ne.jp/~keiryok/>



夏休み計量教室  
計量教室終了後、参加者より、盛りだくさんで親子ともに楽しめたという意見が多く寄せられ、また、いろいろな作り方をしたい、いろいろなはかりを使ってみよう、計量検査所に行きたくなったといった意見も相次ぎました。

## バクレッツ 夏のセミナー なんと 65 名が出席

8月24日、研修委員会が開催したJQAセミナーは、講師に小林善男先生(日本品質保証機構)をお迎えし、大盛況でした。今回のテーマは、「国内のトレーサビリティ制度とJQAの校正」で、計量器の管理・校正、測定トレーサビリティなどを学習しました。加藤委員長の談「これだったら一人500円の入場料をもらえばよかった。」

## おまたせ 「計量かながわ NO.9」を発刊

\* 総会特集号と銘打った今回は、新役員、新委員長、新部会長の「決意表明」がズラリ、いずれも力作揃いです。  
\* 昨年の半分の予算で、今までと同じ年2回発行しますとの渡辺広報委員長(日立コミュニケーションテクノロジー)の強い意気込み。  
\* 今回は、2段組で構成し、試みにちょっと小見出しも入れてみました。(渡辺談)

## 第57回計量管理強調月間

11月1日から1カ月間実施

神奈川県は、特定市及び(社)神奈川県計量協会との共催により、計量記念日を捉えて11月の1カ月間を計量管理強調月間と定め、次のとおり事業展開する。

【実施事業】  
(1)ポスター及びステッカー(標語)の配布  
(2)看板等によるPR活動  
(3)計量管理講演会及び改善工夫効果発表会の開催  
(4)講演会(日時:11月16日(金)午後2時から)▽場所:かながわ県民サポーターセンター▽テーマ:未定▽講師:未定▽改善工夫効果発表会(日時:平成20年1月25日(金)午後1時30分から)▽場所:かながわ県民サポーターセンター▽発表者:未定  
(5)計量管理実態調査  
①調査期間:11月中②事業所数:未定③調査機関:県及び特定市④調査内容:「計量管理実施報告書」を基に事業所の計

量管理状況を調査(5)計量管理資料(ビデオ)の貸出  
①精密測定講座②計測のトレーサビリティ③計測の不確かさ④マイクロメーターの使い方等計47本  
計量記念日  
前PR  
神奈川県は、11月1日の計量記念日のPRとともに計量思想の普及・啓発を図るため、次のとおり事業を展開する。  
①看板の掲出(10月17日から11月1日まで、県計量検定センター庁舎前に看板を掲出して、道行く人に計量記念日をアピールする。  
②ポスターによる啓発(計量記念日ポスターを市町村及び関係団体へ配布、また、各地の「計量コーナー」に掲示する。  
③計量フェアを開催

## 川崎市 夏休み計量教室盛大に開催

川崎市は夏休み計量教室を8月2日、3日、同日計量協会との共催で、産業振興会館4階企画展示場にて開催しました。対象は3年生以上の小学生(保護者同伴)で、1日目は9組24名、2日目は9組22名が参加しました。計量検査所の紹介の後、職員より、象の重さのほかり方やはかりが必ずしも正しくないことなど、ものほかり方についてユニークな講義があり、その後、実際に参加者が機械式はかり、電気式はかりを使って内容量表示商品の重さをはかり、はかってもらった結果を発表してもらいました。参加者は普段見慣れた計量教室終了後、参加者より、盛りだくさんで親子ともに楽しめたという意見が多く寄せられ、また、いろいろな作り方をしたい、いろいろなはかりを使ってみよう、計量検査所に行きたくなったといった意見も相次ぎました。

消費生活センターに計量コーナー出展  
横須賀市は、計量思想の啓発・普及を図るため、「よすか産業まつり2007」と同時開催される消費生活センターに「計量コーナー」を出展する。  
◇開催日(平成19年)11月3日(土)、4日(日)  
◇開催場所(三笠公園)  
◇実施予定内容(目方合わせゲーム、パネル展示)

# 全国一斉量目取締検査

## 全国一斉量目取締検査成績(2007年)

期 間	神奈川県		横浜市		川崎市		横浜賀志		稲穂原市	
	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数
6月18日から7月31日まで (27日間)	27	208	66	332	60	256	8	38	6	42
6月5日から7月24日まで (29日間)		0		17		3		0		6
5月28日から8月3日まで (32日間)		2590		3268		1775		372		318
7月18日から8月2日まで (4日間)		84		105		48		12		1
8月30日から8月31日まで (2日間)										
計量器	検査件数	208	検査件数	332	検査件数	256	検査件数	38	検査件数	42
	不適合件数	0	不適合件数	17	不適合件数	3	不適合件数	0	不適合件数	6
量目	検査件数	2590	検査件数	3268	検査件数	1775	検査件数	372	検査件数	318
	不適合件数	84	不適合件数	105	不適合件数	48	不適合件数	12	不適合件数	1
内訳	検査件数	908	検査件数	930	検査件数	448	検査件数	93	検査件数	97
	不足数	10	不足数	8	不足数	8	不足数	0	不足数	1
	検査件数	730	検査件数	944	検査件数	428	検査件数	126	検査件数	97
	不足数	23	不足数	25	不足数	5	不足数	1	不足数	0
	検査件数	540	検査件数	663	検査件数	449	検査件数	89	検査件数	64
	不足数	7	不足数	23	不足数	28	不足数	6	不足数	0
	検査件数	412	検査件数	731	検査件数	450	検査件数	64	検査件数	60
	不足数	44	不足数	49	不足数	7	不足数	5	不足数	0

期 間	平塚市		小田原市		茅ヶ崎市		厚木市		大和市	
	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数	検査日数	検査件数
8月8日から8月9日まで (2日間)	2	8	2	13	1	12	3	32	1	11
8月30日から8月30日まで (1日間)		0		0		0		0		0
7月26日から7月26日まで (1日間)		215		155		80		110		90
7月6日から7月6日まで (1日間)		1		0		5		0		0
8月23日から8月23日まで (1日間)										
計量器	検査件数	8	検査件数	13	検査件数	12	検査件数	32	検査件数	11
	不適合件数	0	不適合件数	0	不適合件数	0	不適合件数	0	不適合件数	0
量目	検査件数	215	検査件数	155	検査件数	80	検査件数	110	検査件数	90
	不適合件数	1	不適合件数	0	不適合件数	5	不適合件数	0	不適合件数	0
内訳	検査件数	109	検査件数	40	検査件数	20	検査件数	40	検査件数	20
	不足数	1	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0
	検査件数	67	検査件数	40	検査件数	20	検査件数	30	検査件数	25
	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0
	検査件数	5	検査件数	35	検査件数	20	検査件数	20	検査件数	5
	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0
	検査件数	34	検査件数	40	検査件数	20	検査件数	20	検査件数	0
	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0	不足数	0

神奈川県及び特定市は、商取引の増大する中元期を控え、スーパーストアにおける商品量目を主体とした立入検査を実施した。

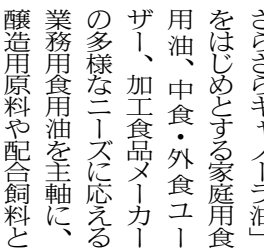
検査は、使用計量器の管理及び使用状況、生鮮食品を中心とする生活必需品の量目について行った。検査結果は、それぞれ表のとおり。

### 適正計量管理事業所紹介(1)

(株)J-オイルミルズ

横浜市鶴見区の大黒町にある株式会社J-オイルミルズ横浜工場にて、計量管理に携わっている工務課の笹生(サンウ)と申します、宜しくお願いいたします。

「AJINOMOTO健康サララ」(特定保健用食品)や「AJINOMOTO」さらさらキャノーラ油をはじめとする家庭用食用油、中食・外食ユーザー、加工食品メーカーの多様なニーズに応える業務用食用油を主軸に、醸造用原料や配合飼料と



なる貴重な蛋白質源の脱脂大豆や菜種粕、大豆由来の栄養素など、旧3社が長年培ったノウハウを融合して新たな価値を創出・提供しています。

ちなみに、社名の頭文字の「J」には4つの意味が込められています。ひとつ目、「Japan」：日本を代表する食用油メーカーとして、主に首都圏以北の食

「J.O.Y.」：お客様によるこんでいただける健康でおいしい食品を提供します。みつ目、「Joy」：お客様、お取引先中心に生産しています。

地域社会の皆様と結びつきを大切にします。最後、「Jump」：世界への飛躍と挑戦。となつています。

さて、J-オイルミルズ横浜工場は弊社千葉工場などから送られてくる食用植物油を精製および充填包装する工場として、主に首都圏以北の食用油の供給基地となっております。生産している製品は、家庭用ではサラダ油やキャノーラ油などのボトル製品、オリブ油やごま油などの瓶製品を中心

### リレーエッセー

#### 判りやすい、読まれる特集神奈川に

(株)神奈川県計量協会広報委員会委員長

渡辺 英夫



一般との接点となつてい

「読まれるもの」よりも「見てもらえるもの」を

「読まれるもの」よりも「見てもらえるもの」を

「読まれるもの」よりも「見てもらえるもの」を

「読まれるもの」よりも「見てもらえるもの」を

「読まれるもの」よりも「見てもらえるもの」を

### JICA 集団研修

#### アジア太平洋法定計量システムコース実施

神奈川県計量センターは、JICA(国際協力機構)集団研修「アジア太平洋法定計量システムコース」のインドネシア、タイ、カンボジア、ミャンマー、バングラデシュ、モンゴル及びヨルダン7カ国7名の研修生を受け入れ、液化石油ガ

スメーター及び燃料油メーターの検定実習を行った。

受入にあたっては、横須賀ドライビングスクール、(株)タツノ・メカトロニクス及び日本エンヂンヤ・サービス(株)の協力を得て、8月20日(月)から同22日(水)の3日間にわたつて次のとおり実施した。

▽液化石油ガスメーターの検定実習は横須賀ドライビングスクールの施設及び計量器を借用し日本エンヂンヤ・サービス(株)の協力を得て20日に実施。(写真)

▽燃料油メーターの検定実習は(株)タツノ・メカトロニクス横浜工場において21日、22日の2日間実施。



JICA 集団研修の様子

登録と指定(平成19年4月から8月末現在)

【登録】

- 計量証明事業
- 一般(質量) 6社
- 環境(濃度) 2社
- 計量士
- 一般 13名
- 環境(濃度) 10名
- 環境(騒音) 4名
- 指定

県が計量証明検査を10月に実施

神奈川県計量検定センター

この特集は神奈川県計量協会の会報に代わるものとして、日本計量新報社のご協力を得て隔月発行し、全会員に配布しています。

(株)神奈川県計量協会  
045-401-4420

適正計量管理事業所 3社(3店舗)